

編集と発行

金木町企画室

青森県北津軽郡金木町
 大字金木字朝日山 323
 電話 ☎ 2111 内線240



楽しい夏休み

事故に気をつけ

主な内容

	P		P
太宰人気衰えず		みんなそろって虫おくり	5
桜桃忌に郷土の	2	きゅうりのつるに)	6
作家を偲ぶ		青いバナナ?	
暑さとの戦い).....3	青空のもとに	}.....7
町民健康マラソン)		合同リハビリ交流会)	
学校部活動紹介	4	金木病院カルテ	}.....8
		戸籍の窓	

人口と世帯

	6月末現在		前年同月比
男	6,232人	△	117人
女	6,848人	△	116人
計	13,080人	△	233人
世帯数	3,881		

太宰人氣衰えず

6月19日

桜桃忌に郷土の作家を偲ぶ

郷土の作家・太宰治が川上水に身を投げてから四十三回目の桜桃忌が六月十九日、多くの太宰ファンが詰めかけた中で行われた。

昼過ぎから芦野公園内、登仙岬にある太宰碑前での献花式には、遠く北海道や関東からの太宰ファンら二百人が参加した。

式では、田中町長が「太宰の小説を大事にしていくのはもとより、今後、町として『太宰治』への対応を充実させていきたい」と挨拶。太宰ファンに嬉しい言葉となった。桜桃忌には太宰が好んだサクランボということで、交流している三戸郡名川町から訪れた出町孝助役一行が名産のサクランボを碑に供えた後、太宰の長女津島園子さんを先頭に献花し、太宰を偲んだ。

その後、場所を中央公民館に移して、桜桃忌文化講演会「思ひ出の太宰治」と題し、小野正文氏が講演。ありし日の太宰を語ってもらった。

講演終了後に斜陽館において「太宰を偲ぶ会」が催され、席上、園子さんから



▲太宰碑の前で頭を下げる津島園子さん

町長に対して、文学史上有名な神奈川近代文学館が太宰の没後四十周年展を開催した際に、太宰が川端康成氏に対して芥川賞を懇願する昭和十一年六月二十九日付けの手紙の複製の贈呈があった。

この手紙は、全文で5mにも達し、これを文学館で十部だけ複製、母親美知子さんがいただいた貴重な一部で、町の資料館に展示して欲しいというものです。偲ぶ会には様々な人が参



は「十年来桜桃忌に来ていますが、始めは太宰の人柄、為人（ひととなり）を思い来ましたが、今は津軽（金木）の人柄に惹かれて毎年足を運んでしまう。来年もまた来ます」と話していた。

特別保証制度のごあんない

金木町では、地域中小企業の経営の安定と発展を図るため、青森県信用保証協会と協調して次のような保証融資制度を実施しております。

○町の制度

▽簡易小口資金

保証金額五〇〇万円

期間五年以内

利息年率八・五〇％以内

保証料年率〇・九五％

（但し町が全額負担）

▽近代化資金

保証金額一、〇〇〇万円

期間七年以内

利息年率八・七〇％以内
保証料年率〇・九五％

（但し町が全額負担）

そのほか青森県信用保証協会では利用者のニーズに
応えさまざまな保証制度
を実施しております。

いつでもご相談下さい。

詳しくは

青森県信用保証協会五所川原支所
（電話三五―四一二一）

または

役場商工観光課
（電話五三―二二一一）

へお問い合わせ下さい。

民事調停について

民事上の紛争を話し合いで解決したいという人のために民事調停があります。その手続は決して難しくはありません。民事調停は主として簡易裁判所で取り扱っていますが、簡易裁判所の窓口には申立てがしやすいように定型の申立用紙とそ

の記入説明書が備え付けられており、手続について分からないことがあれば窓口で相談に応じています。また、申立費用も、訴訟に比べて低額になっています。調停手続では、裁判官と民間から選ばれた二人以上の調停委員とで組織される

暑さとの戦い 町民健康マラソン

夏真っ盛りと思えるほどの暑さが続いた中の六月十六日、町中央老人福祉センターを発着点とする第八回町民健康マラソン兼第九回陸奥湾一周駅伝競争大会選考会が開かれた。

参加したのは、町内に居住または勤務している小学校から一般男女まで百六十二名。

朝八時からの申し込みにはカラフルなトレーニングウェアに身を包んだ選手が訪れ、会場は華やかに。それでも準備運動が終わり出走の時間が近づくと緊張をほぐすためかわざと大声で話し合ったり、また一人ポツンと精神集中したりと各自各様の姿。

午前九時、小学校の部から順次出走、選手は勢よくコースに飛び出していったが六月とは思えない猛暑の中のマラソンとあってややバテぎみ。今回は距離との戦いというよりも、暑さとの戦いといっても過言ではないようだった。

こんな中で、小学校低学年の部には来春に金木小学校に入学する竹内博信君が



▲スタート直後の激走、転倒者をふまないで

出場。お兄さん、お姉さんに混じって三十二人中二十三位でゴールイン、この健闘に会場に応援に来ていた五十人ほどの父兄から拍手が贈られた。

※上位入賞者は次の通り。

▼小学校低学年の部

(一〜三年・2 km)

- 一位 松橋 武士(金木小)
- 二位 木村 公哉(金木小)
- 三位 泉谷 周閔(川倉小)

▼小学校高学年の部

(四〜六年・2 km)

- 一位 棟方 美暢(嘉瀬小)
- 二位 今 有未(嘉瀬小)
- 三位 小山内良恵(金木小)

▼中学校女子(3 km)

- 一位 小山内由美(金木中)
- 二位 工藤 千夏(金木中)
- 三位 三濁 樹里(金木中)

▼中学校男子(4 km)

- 一位 外崎 賢吾(金木中)
- 二位 宮館 直樹(金木中)
- 三位 山田 拓人(金木中)

▼一般男子(5 km)

- 一位 斎藤 祐幾

(嘉瀬小教諭)

- 二位 三上 洋昭(神原)
- 三位 田中二三猛(林下)

▼一般女子(2 km)

- 一位 田中美由紀(浦町)
- 二位 櫛引真理子(朝日町)
- 三位 角田 松子(田町)

国民年金情報

調停委員会が紛争の実情にかなった妥当な合意が成立するよう当事者を説得します。調停委員の中には色々な分野の専門家もいますので、説得に当たって、その専門的知識や経験を役立てることもできます。調停手続は非公開ですから、秘密は守られます。合意ができれば、その内容が調書に記載され調定が成立します。

◎二十歳になったら国民年金に加入しましょう◎

二十歳を迎え成人となられる皆さん、おめでとうございます。これからの皆さんにはいろいろな権利を主張できると共に、成人としての義務も負うこととなります。

そのうちの一つに「国民年金に加入する」があります。国民年金は、私たちが老齢になったとき、思わぬケガや病気で障害者になったとき、また、一家の働き手を失ったときなどに、年金を支給して暮らしを支え、生活の安定を保障してくれる制度です。

この制度は、働く若い世代の納める保険料を財源として老齢世代の年金を支える「世代と世代の助け合い」の考えにより成り立ち、国が責任をもって運営しています。

若い皆さんにも、いつか必ず老後が訪れます。その時にあわてないために、今の義務を果たし、老後の権利をしっかりとつかましましょう。

学校部活動紹介

金木小学校部 ソフトボール部



「県大会へのいきこみ」
金木小学校

ソフトボール部

キャプテン 白川 葵

県大会予選も近づくにつれ、ソフト部一同気合いを入れてがんばっています。

金木の相手は、川倉小学校です。

川倉は、金木よりきライバルとして今まで戦ってきました。

去年は、おしくも川倉にまけ、県大会には、出場で

きませんでした。が今年は、ぜひ県大会まで行きたいと思っています。

四月に行われた、大会ではみんな、きんちようしていたらしく、十分に力がだせませんでした。

県大会の予選では、前の大会の分まで力をだして県大会に望みたいと思っています。

大会にむけて、さらに気合を入れてがんばりたいと思います。

大会にむけて、さらに気合を入れてがんばりたいと思います。

金木中学校柔道部



金木中学校柔道部

部長 成田 雅彦

我々、柔道部は、三年生

八名、二年生十三名、一年

生七名、そして、顧問の齋藤修二先生で成り立っています。

まだ、四、五月ごろは、

まだ、四、五月ごろは、

練習にもこないでまとまりがなく先生にもしかられてばかりでした。しかし、中体連が近づくにつれて、まとまりができて、練習にも力がいってきました。とくに、三年生は最後の中体連なので県大会をめざし練習にはげみました。

しかし、中体連一週間ぐらい前から三年生にケガ人が続出し出場が危ぶまれた人もいました。しかし、県大会を目標にがんばってきたのできげんせず出場しました。

中体連では、団体が鶴田中学校におしくも三対〇で負けてしまい個人でも二人しか入賞できませんでした。三年生にとっても二年生にとっても悔やんでも悔やみ切れない試合でした。

三年生はこれで引退するが、柔道をやって礼儀や態度を学び勉強になった面が数々ありました。高校にいても学んだことを無駄にしないほしいと思います。

また一、二年生も、もっと強くなり他校に負けられないような柔道部になってほしいと思います。

おがしこ 荒馬 太刀振り 笛 手振りがね 太鼓 みんな揃って虫おくり



猿の滑稽、荒馬の躍動、そして笛、カネ、太鼓のついつい足がステップを踏んでしまふ旋律。

地域民が復活を望んで待望久しい「虫おくり」を嘉瀬地区子ども会育成会（沢田憲会長）が六月九日、交通安全祈願「子ども虫まつり」として練り歩いた。

朝九時嘉瀬小学校に頭に豆しぼり、赤や黄色や水色のたすきやしごき、それにお腰を身につけ集合した子どもたちは、今までの練習の成果を披露できるとあって大張りきり。田中町長や西村町子ども会育成連合会長たちから激励の言葉をいただいたあと、元気に中柏木地区から「虫おくり」が始まった。

この日は、真夏並の暑さで道路からの照り返しが強く、中柏木から小栗崎、派立、昭和町、本町、後町、古町、鍛冶町、新堤町、新町、嘉瀬公民館と子どもたちにはこの6km余りの行程はきついのではないかと心配もあつたが、大人たちがバテるのをよそに子どもたちは平気な顔。それを裏付けるかのように、途中嘉瀬八幡宮にお参りと休憩で立ち寄りジュースとおにぎりを配った時には、大人は「ここでやつと半分か」、子供は「もう半分か」といったところ。

午後一時、無事嘉瀬公民館に到着。早速お母さんたちが作ってくれた昼食のカレーライスを平らげ、子ども同士何杯食べたか自慢しあい、元気なところをみせていた。

今年の祭りには子ども会員が五十人余りに父兄も多勢が参加、それに嘉瀬農協青年部有志による荒馬なども特別参加して祭りを大いに盛りあげた。

沿道には「虫おくり」の復活を喜ぶ人たちが出て、盛んに拍手。昔を懐かしんでいた。

夏はすぐそこ。

青森県町村議会議長会 副会長に就任

竹内武六 金木町議会議長



金木町議会議長である竹内武六氏が、六月二十七日、森県町村議会議長会副会長に選任・就任されました。

「扇風機は使用前に必ず自己点検を」

扇風機が活躍する季節。安全に使うため、十分な点検を行いましょ。

羽根が回転しない、回転が遅い・不規則、モータ部が熱い、こげ臭いニオイや異常な音がある：などの症状があったら要注意。次のケースが考えられます。

プラグが抜けている、タ
イマツマミが「切」にな
っている、ガードが変形し

ている、ガードや羽根の取り付けがゆるんでいる、など。これらをチェックした上でまだ異常があれば、プラグを抜いて使用を中止してください。

発煙・発火の恐れがありますので、異常を放置したまま無理に使用するのやめましょう。再使用の際には必ず販売店等にご相談ください。

きゅうりの つるに 青いバナナ?

神原の前田清逸さんが自宅裏からとったきゅうり、三本がくつき合ってなるとバナナそっくり。
この珍しいきゅうりが近所で評判になり、見物に訪れる人も多い。
前田さん夫婦は「食べないで冷蔵庫にいられておくがいつかは食卓に出るかも」と話していた。



▲バナナを手にする前田さん



▲うわさのバナナ

心の輪を広げよう

障害についての体験作文募集

「国際障害者年（一九八一年）」以降、障害を待つ人、持たない人が「共に生きる社会」をめざし、学校、職場、地域でさまざまな取組の輪が広がってきています。

これらの取組の促進を図るため、体験と心のふれあいについての発表の場を設けることとし、次の要領で作文を募集します。

- ▲テーマ
出会い、ふれあい、心の輪、学校、職場、地域でのあなたの体験を広げよう。
- ▲応募資格
小学生（盲学校、ろう学校および養護学校の児童生徒を含む）以上。
- ▲応募期間
平成三年九月九日（月）まで。当日消印有効。
- ▲応募方法
①応募は小学生、中学生、高校生、一般の四部門別。
- ②原則として四百字詰め原稿用紙（B4判縦書き）

青森県生活福祉部
障害福祉課

〒037-002

青森市長島一
電話
〇一七七一三二一一

内線三二九一





▲ボール投げを楽しむ参加者たち

青空のもと 合同リハビリ交流会

脳卒中などの後遺症を克服するためリハビリに励んでいる人たちの集まり、金木町望みの会（棟方一光会長）、中里町亀の会そして金木病院でリハビリを受けている入院者たちが、芦野公園で合同リハビリ交流会をひらいた。

交流会では山田金木病院事務長の挨拶の後、みんなで心地良い日和の中園内を散策、途中でボール投げや輪投げなどリハビリもかねたゲームをしながら一周。楽しみのお昼には病院食では味わえないおにぎりと豚汁が出され、熱い豚汁に

フーフーしながら車座で食に堪能していた。

今年で三回目を迎えた交流会は、日頃、家の中に閉じこもりがちになる人たちを青空のもとでおもいっきり身体を伸ばしてもらおうと金木病院と金木・中里両町が合同で行っているもので、両町の保健婦と金木病院の看護婦、職員も応援参加、午後の部の対抗ゲームも盛り上がり、園内に笑顔と歓声が響いていた。

さつきに見入る



暗いと感じる役場庁舎の中にも「うるおいを！」と金木盆栽会（代表葛西繁則他十人）が、六月十四・十五・十六日の三日間、庁舎町民ホールで「さつき盆栽会」を催した。

展示会には、会員が長年丹精込めて育てたさつきなどの盆栽一〇〇鉢余りがホールに所狭しと並べられ、役場に用務で来た町民などが立ち止まり、四方八方から眺めたり、花に近づき香を楽しんだり、会員の方々も好評だった。

盆栽会では来年も開催すると語っており、恒例行事になるようです。

金木町人権擁護委員が表彰

次の方々が多年人権擁護委員として、国民の人権擁護と人権思想の普及高揚に貢献された功績により、人権擁護委員協議会総会において表彰されました。

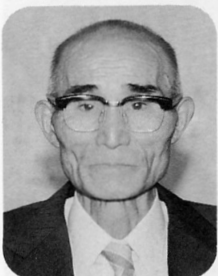
○仙台法務局長表彰

沢田 薫氏



○全国人権擁護委員

今 正志氏



○同

中谷 定雄氏



金木病院カルテ ⑥⑥

「アルコールと狭心症について」

内科医員 佐々木 隆



はじめまして。四月より当院内科勤務となりました佐々木と申します。

今回はアルコールと狭心症についてお話ししたいと思います。一般にアルコールと肝臓病との関係についてはよく知られておりますが、心臓病、特に虚血性心疾患との関係については、一般の方には御存知ない方がほとんどだと思います。

まず、アルコールの心臓の栄養動脈である冠状動脈への作用はどうかと申しますと、正常人では、「適度の飲酒は動脈硬化を予防する」作用が確認されております。

一方、狭心症患者のように冠動脈に有意狭窄の認められる例では、飲酒により冠動脈の攣縮の認められる

例が最近報告されております。つまり、飲酒により血管の攣縮が起り、血管の狭窄がさらに高度となり、ひどい場合には、心筋梗塞の状態となります。また、飲酒により心拍数が上昇し、労作性狭心症患者が狭心症発作をひき起すこともよく知られております。このように考えますと狭心症患者で飲酒のなさる方はいつ心筋梗塞を起してもおかしくないという結論になります。

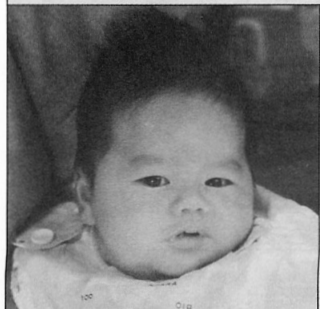
ところで狭心症患者の大部分が服用する抗狭心症薬に対する飲酒の影響はどうかと申しますと、まず血管拡張剤服用者がアルコールにより血管拡張作用が増強され低血圧を起すことが知られております。また、抗凝



固剤においてもアルコールにより作用増強が見られ、出血傾向のみられる場合も知られております。

以上まとめると「高度冠動脈狭窄を有する狭心症患者は飲酒をしてはいけない」ということになるでしょう。

はじめまして

 <p>ゆうや 友 弥ちゃん</p> <p>6月2日生まれ 体重 3,630g 金木 下山道町 白川 啓二さんの長男</p>	 <p>た え み 妙 美ちゃん</p> <p>6月6日生まれ 体重 3,660g 金木 旭ヶ丘団地 千葉 行雄さんの2女</p>
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

戸籍の窓

6月届出分

おめでとう

白川 友弥(啓二) 金木
泉谷 章太(正樹) 川倉
千葉 妙美(行雄) 金木
小松 千恵(憲央) 嘉瀬

小松 力(常光) 嘉瀬
對馬 修子(儀八) 板柳町
原田 真志(徳三) 中柏木
小形菜穂子(竹満) 平内町
小山内準一(竹美) 嘉瀬
山崎 由紀(誠一郎) 埼玉県
山崎 直紀(和治) 東京都
齊藤 順子(利雄) 喜良市
秋谷 友行(信弘) 喜良市
秋元 郁子(修一) 中里町
米谷 敏彦(繁治) 森田村
伊藤 直子(忠造) 喜良市
小山内晴行(龍晴) 喜良市
三國谷恵子(利夫) 中里町

おくやみ

今 重彦(テル) 喜良市
齊藤ゆかり(義雄) 嘉瀬
藤本 孝明(勇) 喜良市
藤田 牧子(弘) 吾所川市
大橋 則正(一郎) 喜良市
川上 直子(勝人) 市浦村
新岡 正弘(榮) 中里町
小山内律子(治美) 藤枝
村上 裕樹(善四郎) 金木
加藤 和子(長三) 稲垣村
野宮 実(眞一) 金木
瓜田 洋子(武雄) 中里町
富士 富悦(富雄) 鶴田町
山中佐由美(金徳) 嘉瀬

今 義廣(65歳) 嘉瀬
下田 オバ(82歳) 金木
吉崎 由光(77歳) 嘉瀬
松川 ミエ(88歳) 〃
田村富士雄(61歳) 金木

あなたの家は大丈夫!!

岩木川の

防御対象氾濫区域図公表

このたび、建設省によって、岩木川の「直轄河川防御対象区域図」が作成されました。

入手ご希望の方は、役場建設課で無料で配付していただきます。